



下流親水公園

池の魚のお引っ越し

比奈知ダムの下流には、ダムを望むことのできる下流親水公園があります。この公園はダムの水を利用したせせらぎ水路が流れており、6月にはホタルの飛翔が見られ、夏には水遊びの場としてたくさんの方々にご利用頂いております。この施設を皆様に気持ちよく利用して頂くことを目的に、2017年12月初旬に、せせらぎ水路の池の水を抜き、池の底に溜まった堆積物などの清掃を行いました。池にはダムから取水した水と一緒に流れてきた小魚が多数生息しているため、清掃前に魚たちを網で捕獲し、名張川へ放流する引っ越し大作戦を実施しました。引っ越し大作戦ではオイカワやヌマチチブなどの魚が確認されました。



「このお掃除を
しました！」



網でお魚を
捕まえます。



オイカワ捕獲！



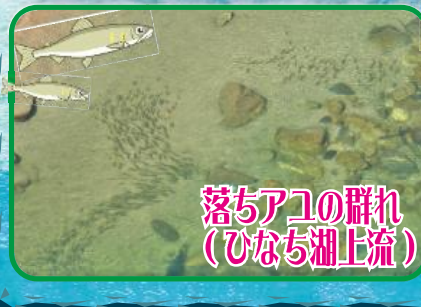
ヌマチチブ捕獲！



名張川へ
お引っ越し♪

ひなち湖における陸封アユ

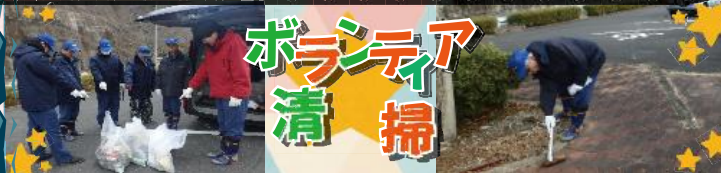
一般的なアユは、秋に川で孵化すると、海に下って冬を過ごします。春、川の中流部まで戻ってそこで大きく成長し、秋に下流付近で卵を産み、一生を終えます。しかし、比奈知ダム上流の名張川に生息するアユは、秋にひなち湖上流で孵化した後、冬の間は、ひなち湖内で動物性のプランクトンを餌に成長し、春の3月～5月にかけて遡上します。このようにひなち湖上流に生息するアユは海に下らないことから、陸封アユと呼ばれています。



落ちアユの群れ
(ひなち湖上流)



↑ひなち湖で確認された
アユの稚魚
(許可をとりて捕獲撮影)



ボランティア 清掃

★ 貯水池周辺の環境改善と美化のため、比奈知ダム職員による貯水池周辺のボランティア清掃作業を月1回実施しています。2月の清掃では、登山公園周辺で実施しました。回収したゴミは空き缶や紙くずが中心でしたが、これまでに食器やマットなどの家庭からの不法投棄と思われるゴミも見つかっています。これから暖かくなり、ひなち湖などを訪れる機会があるかと思えます。マナーを守ってレクリエーションを楽しんで頂ければと思います。



2018年2月6日撮影

梅が 開花

しました

比奈知ダム
下流親水公園で
梅の花が
開花しました！

2月下旬～3月中旬が
見頃を呼びかけです。